

市民参加によるSAICM国内実施計画の 推進と改善提言・情報の普及啓発

〒136-0071
東京都江東区亀戸7-10-1 Zビル4階
電話:03-5627-7520
E-mail:info@toxwatch.net
http://toxwatch.net/



ひろげる助成

1年目

知識の提供・普及啓発



地域セミナーin南魚沼

自治体アンケート回収率 **87%**

公開講座参加者総数 **100人**

今年度計画の達成度 **80%**

活動の全体目標に対する
達成度 **25%**

苦労した点と工夫した点

■ 苦労した点

自治体アンケートの回収率を上げるために、電話等での督促を数回行った。

■ 工夫した点

自治体アンケートに回答するように、担当者に質問票を直接手渡し、依頼した自治体もある。



課題

化学物質管理に関する2020年目標実現のため、SAICM国内実施計画が取り組まれているが、市民による進捗確認が必要。若い世代の化学物質に関する理解力の向上。

目標

活動を通じて、化学物質管理への市民の理解力が増し、化学物質管理政策への市民参加が進むことで、2020年目標達成に寄与していく。

活動内容と成果

PRTR制度の活用や防災計画に化学物質対策を視野に入れているか、地方自治体がSAICM国内実施計画にどの程度取り組んでいるか、現状把握のためにアンケート調査を実施した。都道府県、政令市から約87%の回収率で回答

を得た。日本全体の取り組みの現状把握ができた。リスクコミュニケーションの実施に消極的な自治体があることが分かった。条例で緊急時対応計画の作成を義務付ける自治体が増えてきていることが分かった。PRTR制度の改善点として、保管量や移動量の届出義務を課すことを希望する自治体が多いことなどが分かった。



経産省・環境省とのPRTRデータ検討会

今後の展望

2020年目標実現のために、地方自治体の取り組み状況が把握できたので、次年度以降、事業者や市民の取り組み状況を把握し、全体像を示したうえで、改善すべき点を政策提言していきたい。